

「平和大通りの利活用のためのワークショップ」(第2回)における意見交換のまとめ

【鎮魂】

①平和が感じられる通り

○慰霊碑等について

- ・慰霊碑と石燈籠等の総合案内板があると良い。(C3)
- ・慰霊碑や被爆樹木、供木等の説明板があると良い。(設置理由が分かるよう工夫する。歩いていてすぐに分かるような大きさにする。文字が消えかかっているものや文字が小さいものがあるため分かりやすくする。)(C2)(C3)(D2)(E)
- ・慰霊碑や被爆者の森、供木等を説明する QR コード(英訳含む。)などを取り付け、知る・学ぶ機会を提供する。(A1)(C2)
- ・慰霊碑が点在しており、慰霊碑を PR するためのスタンプラリーをする。(平和記念公園からのスタンプラリーで人の流れを生み出す。)(C2)(E)
- ・慰霊碑周辺の景観整備を行う。(土地がデコボコし樹木も美しくない。慰霊碑が樹木に埋もれているため目立たせる。慈母の像周辺を整備する。)(D1)(E)(F)
- ・点在している慰霊碑を集約する。(E)
- ・慰霊碑はなるべく近くに置きたいという人もいるため、動かすことは難しい。(E)

○石燈籠について

- ・石燈籠の案内板があると良い。(分かりやすい説明があると良い。全体的に石燈籠の役割が分からない。)(B)(D)(F)
- ・石燈籠の説明を工夫し、詳しいことは HP を見たら分かるなどの案内が必要である。(D2)
- ・石燈籠を活用した芸術と平和のストーリーがあると良い。(D2)
- ・街灯を増やすよりも、石燈籠を活用し、光の道をつくる。(D2)
- ・石燈籠は、配線が難しく、横

から照明を照らす方法が望ましい。(D2)

- ・石燈籠のマップを作成する。(B)
- ・石燈籠が樹木で埋もれているところがあり、改善が必要である。(D1)
- ・石燈籠が多いため、集約する。(D2)(F)

○被爆樹木について

- ・被爆樹木のことを学んだり、それを活用したワークショップ等のイベントができると良い。(C2)
- ・被爆樹木や樹木のことを HP でまとめ、すぐに検索できるようにする。(B)

○被爆者の森について

- ・被爆者の森を活用し、修学旅行生の学び場として来訪県から寄贈された樹木を訪れてもらう。(A1)
- ・被爆者の森の標識や樹木等の維持管理をしてほしい。(B)

○その他について

- ・「平和の道」を分かりやすくする。(C1)
- ・広島・長崎平和のバラを PR する。(D2)
- ・8月6日の夜に、プロジェクションマッピングや投影により、平和を感じるイメージの映像を流す。(D2)
- ・ホテルがあり、来日観光客が通るため、そこをターゲットに平和と国際交流みたいなことができれば良い。(D2)

②歴史が感じられる通り

○説明板について

- ・平和大通りの説明板があると良い。(平和大通りの歴史などが伝わるよう工夫する。)(B)(C3)
- ・被爆建物、被爆樹木、白神社、旧国泰寺の歴史を感じられるよ

うに分かりやすい説明板や雨除けがあると良い。(C3)

○愛宕池について

- ・愛宕池に水を張ると涼しく子供の遊び場になる。(管理は沿道のホテルと連携する。)(C2)(C3)
- ・愛宕池を活用してステージにする。(C2)
- ・愛宕池に水を張ってライトアップすれば、周囲も明るくなる。(C2)
- ・愛宕池を光の池として、プロジェクションマッピングを企画する。(C1)(C3)

○その他について

- ・広島の歴史を伝えることができる絵があると良い。(A2)
- ・戦前の街並みなどの資料館や物産館を設置し、カフェも併設する。(C3)
- ・白神社付近にあった樹齢 300 年のクスノキを VR で紹介するようにしたい。(D2)
- ・じぞう通りの由来となった地蔵等を活用する。(D2)

【憩い】

③ゆったりとくつろげる通り

○休憩や憩いの場について

- ・休憩や憩いの場として、クオリティを高められると良い。(A1)(C2)
- ・ストリートファニチャーを点在させて、憩いやすい空間にする。(C2)
- ・木陰の中に、寝そべり読書チェアを設置すると快適な空間が生まれる。(C3)
- ・読書や屋外ワークなど、個人の空間が持てる場所になれば良い。(C1)
- ・全ての区画が芝生になれば理想的である。(D1)
- ・ゆったりとできる芝生広場を整備する。(D2)

- ・芝生が剥がれているところは、芝の張り替えをしてきれいにする。(C2) (C3) (D1) (D2)
- ・芝生の張り替えは、市民ボランティアで行うと愛着がわく。(C2)
- ・芝生は、管理が難しく反対の意見もある。(D2)
- ・カフェを設置し、民間事業者が芝生を管理する方法もある。(D2)
- ・バス停部分を生かして滞留の場をつくる。(バスを待つ人がゆっくりできるようにする。)(C1) (C3)
- ・鶴見町の半円状の階段は、座れるようにきれいにする。(B)
- ・沿道のホテルと連動してくつろげるスペースがあると良い。(D2)

○ベンチ・テーブル・屋根の設置について

- ・古いベンチを更新する。(D1) (F)
- ・木陰で休憩できるよう、ベンチを増やす。(人々の滞留ポイントになる。ベンチが多く設置されている区画では沿道の会社員が多く休憩しているため他の区画もベンチを増やす。)(A1) (A2) (B) (C1) (C3) (D2)
- ・木陰に背もたれのあるベンチがあると良い。(C2)
- ・全体を通して、二人掛けだけでなく、好きな人数で座れる長いベンチがあると良い。(C3)
- ・イスの向きは、滞留しやすいよう、平和大通りに対して直角となるようにする。(C1)
- ・杭の直径を大きくして座って休憩できるようにする。(A1)
- ・可動式ベンチがあると良い。(C1)
- ・屋根のある休憩スペースがあると良い。(屋根がないとテーブルとイスの劣化が激しくなる。)(C2) (D1)
- ・富士見町の日本庭園風の場所

に東屋があると良い。(B)

○樹木の保全について

- ・樹木を大切にするエリアと人が楽しめるエリアとに分ける。樹木を大切にするエリアは土壤改良を行う。(C1)
- ・木々が重なりあって、うっそうとしているため、高木をせん定し、木漏れ日が入るようにする。(F)
- ・被爆樹木のせん定が難しくても、もう少し日が入るようにし、樹木にも優しい環境にする。(C2)
- ・木陰は気持ち良いが、木が込み合っているため(木と木の間隔が狭い。)、間引く必要がある。(F)
- ・NHK 前の広場にはケヤキがあるが、ケヤキの樹勢が悪いため、他の樹木を間引くなどの選択が必要である。(平和記念公園とつながる場所であるためケヤキを美しくしたい。)(C1)
- ・供木の保存は樹木の選定と保存方法を検討する必要がある。(C1)

○樹木の活用について

- ・各エリアに供木ならではの面白い樹木やシンボルツリーとなる樹木があるので、そういったものに着目して整備する。(C1)
- ・木の種類や植え方にストーリーがあると良い。(D1)
- ・桜、ザクロ、バラ等だけでなく、彩りがある木が多いため、季節で楽しめるように活用したい。(C3)
- ・平和記念公園の南東側のヒマラヤスギをシンボルとして活用する。(E)
- ・トチノキがあるため、実の採取や加工講座(クラフト)ができると良い。(B)
- ・樹木の伐採は必要であり、伐採した樹木を活用して、遊具やベンチ等の整備を行う。(A2)
- ・木の枝がたくさん落ちている

ので、それらを活用できると良い。(B)

- ・木々を生かしてツリーイング体験ができるようにする。(B)

④食事や風景を楽しめる通り

○カフェ等の設置について

- ・気軽に利用できるカフェ(屋内・屋外、テイクアウトでも良い。おにぎりカフェ)があると良い。(C1) (C3) (D1)
- ・観光客が目的を持って来られるよう、有名なカフェや世界的に有名なシェフの店があると良い。(話題性のあるコンテンツを持ってくると良い。)(C2)
- ・オープンテラスを併設したカフェなどを設置し、平和大通りらしい景色(ビル群)や花を眺めながら休憩・交流できる場とする。(2Fに視点場を設け平和大通りの緑の量を体感してもらう。)(D2)
- ・花いっぱいに飾られたカフェなどを各区画に1店舗程度設置し、休憩や交流、花の拠点とする。(D2)
- ・周辺にホテルがあり、外国人や観光客、地域の方々に朝のくつろぎの場として使ってもらえるよう、子供も行けるカフェスペースがあれば良い。(A2)
- ・広い芝生のスペースがあるため、芝生広場とカフェのような休憩施設を組み合わせると良い。(D2)
- ・広電の廃車となる車両を活用してカフェや図書館を設置できると良い。(C2)
- ・じぞう通りと並木通りの結節点となる交差点付近は平和大通りの入口であるため、通りで分断さないようカフェなどをつくる。(C1)
- ・川に近く、水辺に降りることができるところにカフェを設置すれば良い。(B)
- ・広いスペースがあるところで

は、足を休め、憩いや情報発信ができる拠点として、常設の店舗やキッチンカーがあると良い。

(D1)

- ・コンテナやキッチンカーを置いてカフェや憩いのスペースをつくる。(D1)

- ・仮設的な飲食店があると良い。(C3)

- ・常設のカフェは、ゴミが出たり近隣の商売敵となるため反対であるが、設置するのであれば仮設が良い。(D1)

- ・地域の飲食店の営業の妨げになるような常設の店舗やキッチンカーは不必要である。(D1)

- ・人通りが少ない区画では、カフェが成り立つのか疑問である。(C3)

○キッチンカー・屋台等の設置について

- ・キッチンカーがあると良い。

(おしゃれな移動販売ができるのと良い。最大で3台ぐらい置けるのではないかな。)(C1)(C2)(C3)

- ・店舗は常設ではなく、キッチンカーや朝市などが良い。(D1)

- ・開放感を生かし、朝はマルシェ、昼はキッチンカー、夜は屋台など、それぞれ異なった顔を見せられると良い。(建物は建てない。)(A2)

- ・広島の特産品を楽しめる屋台やビアガーデンがあると良い。

(カフェは建てず、キッチンカーで軽食が楽しめたら良い。)(A2)

- ・車が入ったら芝生が荒れるため、キッチンカーはやめた方が良い。(D2)

○自動販売機の設置等について

- ・自動販売機があると良い。(A2)

(B)(C1)

- ・飲み物を買えるところがあると良い。(F)

- ・平日の夜にお酒が飲めるようにしたい。(C1)

○その他について

- ・テーブルとイスを設置すれば良い。(沿道の店舗でテイクアウトし緑地で食事ができるようにする。丸いテーブルやイスがあれば良い。)(A2)(D1)(F)

- ・平和記念公園を訪れる修学旅行生が地べたに座って食事をしている光景を見るため、おもてなしの観点から、屋根の下でゆっくり食事できる空間が欲しい。(C2)(C3)

○花等による修景について

- ・フラワーフェスティバルのメイン会場にふさわしい花のあふれる通りとする。(D2)

- ・もっと花を増やし、きれいで楽しい空間にする。(全体的に殺伐としている。日当たりの良いところで一面に花を植える。緑と花が全体にあると良い。)(A1)(C1)(C2)(C3)(E)

- ・花を植えるなら、クオリティを統一する。(D2)

- ・中町のバラ園のあるところは、花のブロックとなれば良い。おしゃれなファニチャーを設置し、バラ園を楽しめるようにする。(C2)

- ・大手町三丁目の広島・長崎平和のバラを車道及びバス停から見えるようにする。(D1)

- ・夏に花が咲くキョウチクトウや秋に紅葉するモミジがあると良い。(D1)

- ・客観的に価値のある緑化を一早く取り入れていくとデザインも統制が取れるし、緑地帯としても居心地が良くなる。(C2)

- ・平和記念公園の花壇周りの低木が古臭いため、デザインチェンジが必要である。(E)

- ・平和記念公園の噴水をドバイやラスベガスのようにダイナミックにすれば良い。(E)

- ・比治山公園への印象付けとして、また、平和大通りの入口であることを知ってもらうため、

ゲート(アーチ)又はシンボリックな歩道橋をつくる。(B)

⑤子供が遊び学べる通り

○子供の遊び場等について

- ・子供の遊び場があると良い。(C2)

- ・にぎわいの観点から、子供が遊べるスペースがあると良い。(D1)

- ・愛宕池に水を張れば子供の遊びになる。(再掲)(C2)

- ・子供たちによる写生大会などを行い、子供たちに知ってもらうことが大切である。(A1)

○遊具の設置について

- ・広々としたスペースがあるため、遊具を設置したら良い。(B)

- ・木製のジャングルジムなど、遊具があると良い。(木製アスレチックから東西に見通せる眺望が欲しい。)(D1)

- ・遊具があり、高木もあるため、林間風にアスレチックがあれば良い。(E)

- ・河原町だけ遊具が設置されていないため、遊具を設置する。(F)

- ・遊具をバリアフリー対応にする。(A1)

- ・田中町の遊具はもう少し東側に移動させても良い。(A2)

- ・流川の出口に位置しているため、遊具の立地として違和感がある。(A2)

- ・砂場を子供たちが使えるようにきれいにする。(E)

【にぎわい】

⑥人が集いにぎわいのある通り

○イベントの開催について

- ・定期的なイベントにより、にぎわいが創出できると良い。(A2)

- ・平和大通りに行く目的になるようなイベントが頻発されると

良い。(C2)

- ・フラワーフェスティバルや男子駅伝等の大きなイベントと関連性を持たせる。(A1)

- ・じぞう通りでは昔じぞう祭りをやっていたので、もう少し大々的にやってほしい。(D2)

- ・交差点付近で年1回夏祭りを行う。(F)

- ・市民が使えるのかどうか、商業行為をしても良いのかが分からないため、使えるということを周知することが大切である。

(B) (C2)

- ・イベントが開催されやすい環境やルール面での打ち出しが必要である。(C2)

- ・テントや備品などのレンタルを市でできたりすると、市民がクラシックコンサートなどで活用できるようになる。(C2)

○イベント広場について

- ・イベント広場として活用すれば良い。(C2) (C3)

- ・きれいな芝生のスペースがあり、設備も含めて、イベント広場としての機能や用途を持っているとイベントなどの利用促進につながる。(イベントのための電源設備を整備する。)(C2)

- ・広い芝生のスペースが取れるので、大規模なイベント会場にすれば良い。多くの人が集まる施設があれば良い。(D2)

- ・広いスペースがあるところでは、簡易的なテントで朝市(野菜市)を開催するなど、多目的エリアとして使えると良い。(D1) (E)

- ・芝生がきれいなので、屋根を設置し、青空マルシェ(朝市)やヨガを行うと良い。(車から見て何かやっていると分かれば良い。)(A1) (C2)

- ・芝生のスペースを活用し、朝の体操やヨガ、ピクニック、デイキャンプ・ナイトキャンプ、キッチンカーイベント等ができ

ると良い。(B) (D1) (E)

- ・広場を屋外イベント会場(ヨガ・ダンス・エアリアルダンス)として活用する。夜はライトアップし、エアリアルダンスを行いたい。(C3)

- ・屋外でダンスの発表ができるよう、簡易的な階段やステージをつくり、全方向から見えるようにする。(A2)

- ・座れる場所はあるので、屋根があれば、イベント広場(発表の場)として活用できる。(A2)

- ・まとまったイベント空間を確保するため、樹木の移植等を行う。(樹木を端に移植しスペースを広く使う。若い木や樹形が小さく移植できるものは移植する。芝生広場は余り樹木を植えないようにする。)(C1) (D1) (D2)

- ・広大跡地の芝生広場のよう、バーベキューができたり、テントが張れるようになれば、人が集まる。(A1) (C3) (F)

- ・テントは張るべきではなく、近隣の人は、バーベキューは臭いの問題でやってほしくない。

(F)

- ・舗装されている広場は、日陰スペースとして、タープを設置できれば良い(常設でなくても良い。)(B)

- ・半円形の階段を活用したイベントができると良い。(B)

- ・並木通りとじぞう通りの結節点となるため、小さなイベントができる場が欲しい。(D2)

- ・鶴見橋の半円形の広場と隣接する雁木をイベント広場(ステージ)にする。(A1)

- ・愛宕池を活用してステージにする。(再掲) (C2)

- ・下水処理施設の柵内をイベント会場にする。(E)

- ・下水処理施設の周囲の柵をなくし、人工芝にする。(E)

○その他について

- ・市街地から離れており、地域

の人が使う場所として、BMX やスケボーで利用できると良い。

(A2)

- ・ドッグランを整備する。(E)

⑦芸術の発信拠点となる通り

- ・平和大通り全体でアートを設置できると良い。(A2) (C2)

- ・広場に芸術作品を展示する。(C2)

- ・野外で個展を開催する。(A2)

- ・音楽やアートなど常に何かを発信できる場とする。(A2)

- ・バンクシーのように誰もが絵を描けるキャンパスがあっても良い。(A2)

- ・沿道ビルのギャラリーと連動したギャラリー広場として活用できると良い。(C2)

【おもてなし】

⑧明るく安全・安心な通り

○照明の設置について

- ・夜は暗く(照明が少ない。)人通りが少ないため、照明を設置し、全体的に明るくする。(明るくしないと人は集まらない。常設のライトアップを行う。バナーの吊り下げポールへ照明を整備する。暖色系の温かみのある照明で明るくし夜のジョギングや通行も可能とする。)(A1) (A2) (C2) (C3) (E) (F)

- ・歩道は保安照明を確保し、緑地内の園路は、足元が見えるように、フットライトを整備する。

(照明灯(高ポール)は背の高い樹木に遮られる。)(D2) (F)

- ・樹木をせん定し、沿道の街明かりが見えるようにするとともに、記念碑をライトアップする。

(C2) (D2) (E)

- ・照明が明るくなりすぎると、苦情が入ることがあるため、高さを工夫するなど、周辺のマンションへの配慮が必要である。

(A1)

・照明が足元だけとなっており、クリスタルプラザの前のように整備する。(A1)

・愛宕池に水を張ってライトアップすれば、周囲も明るくなる。

(再掲) (C2)

・街灯を増やすよりも、石燈籠を活用し、光の道をつくる。(D2)

(再掲)

・石燈籠は、配線が難しく、横から照明を照らす方法が望ましい。(D2) (再掲)

○見通しの確保等について

・休憩する場所を明るくする。

(A2)

・樹木が多すぎて先が見通せない。(F)

・ヘデラや低木等が側道側に密に植えられており、見通しが悪く、暗いイメージとなっているため、視認性や開放性を高める観点から、せん定や移植などを行う。(沿道型の低木が荒れ放題となっている。交差点付近の中低木が見通し及び景観面でおしやれではない。)(C2) (C3) (D1)

(E)

・中低木が密となっているところは、視界が遮られており、防犯の観点から、明るく見通しを確保するためのせん定や移植を行う。(D2)

・キョウチクトウを移動させて、並木通りへの視認性を良くする。

(D1)

・障害物が多く、杭や生垣が人の通行を妨げている。(C1)

・緑地外周の低木を芝生にすれば、緑地の中に入りやすくなるのではないかな。(E)

・防犯灯があると良い。(D1)

・防犯カメラがあると良い。(C2)

(D1)

○トイレ等の設置について

・利用者が快適に過ごせるよう、トイレや水飲み場、手洗い場、

喫煙所、ゴミ箱があると良い。

(A1) (B) (C1) (C3) (E)

・トイレがあると良い。(2 ブロックに一つは欲しい。おしやれなものが良い。オープンに利用できるものが良い。沿道の店やホテルを利用する人がいる。町内会が管理するのは難しい。)

(A2) (C2) (D1) (F)

・喫煙している人が多いため、喫煙所を設置すると良い。(C3)

・ゴミ箱が一つであふれており、複数個設置した方が良い。(D1)

・秋祭り等の物品置き場のために倉庫を設置してほしい。(E)

・清掃用具入れをきれいにしてほしい。(E)

・ゴミや落ち葉があるため、クリーンキャンペーンを行う。(B)

○観光サインの設置等について

・サインをもっと分かりやすくする。(C1)

・観光案内板にQRコードを取り付け、観光客が手軽に平和大通りの情報収集ができるようにする。(B)

・案内板をデジタルサイネージにする。(E)

・鶴見橋のデザイン(比治山公園からの俯瞰)の説明があると良い。(A1)

○おもてなしの施設について

・観光客向けに案内所があると良い。(D1)

・観光案内所を設け、トランク預かりや宅配サービスがあれば良い。(E)

・おもてなしの観点から、おむつ替えや授乳など休憩可能な施設があれば良い。(C3)

【回遊性】

⑨市民や観光客等がわざわざ行きたくなる通り

・わざわざ行きたくなるような

目的性のあるエリアとする。(行く目的がないと利用促進や高度化につながらない。)(C2)

・平和大通りに来る目的となるような建物を建てると良い。(休憩広場とカフェなどの目的地となるようなものがあれば良い。目的性を持たせるという意味で、カフェなり、シェフの店などを設置する。)(C2)

・平和大通りに行く目的になるようなイベントが頻発されると良い。(再掲) (C2)

・都心に位置し、多くの人が行き交う場であるため、平和大通りの新しいシンボルゾーンとする。(D2)

⑩通り全体での散策等が楽しめる通り

○園路について

・樹木の根上がりで園路がデコボコしているため、園路を歩きやすくする。(バリアフリーの観点から改善する。歩道との段差を解消する。木の根を考慮しながら安全でスムーズに歩けるようにする。)(A1) (B) (C1) (C2) (C3) (D1) (D2) (F)

・園路の縁石の玉石が危険であるため、園路を再整備する。(樹木を見ながら歩くとつまづく。特に夜は見えにくく危険である。)(A2) (D2) (F)

・緑地帯に園路がないところがあるため、散策できるよう、園路を新設する。(E) (F)

・歩いて楽しくなるよう、園路に人の流れを呼び込む工夫が必要である。(C1) (D1)

・通り全体を園路でつなぎ、支障となる樹木や低木は移植する。(C2)

・土の園路や縁石の玉石が古めかしいので、慰霊碑等をつなぎながら、散策したくなるようなデザインされた線形の園路とする。(隣の区画の園路の舗装と異

なっているところがあるため統一感を持たせる。通り道(裸地)となっているところを園路とする。) (C2) (D1) (D2)

- ・園路沿いにカラーリーフ(宿根草)を中心とした花壇(シェードガーデン)や休憩したくなるようなデザイン性の高いファニチャー(ベンチ、テーブル、ソファ)を設置する。(D2)

- ・デコボコ道は、子供が好きで、無くすよりも、柔らかい素材で遊べるようにする。(D2)

○広場について

- ・通り全体に、子供が遊べる、休憩ができる、イベントができるなどのバリエーションのある広場があり、それぞれの広場を園路でつなぎ合わせて楽しめる通りとする。芸術も一つのポイントである。(C2) (D2)

- ・各区画には、ある程度まとまったスペースがあり、休憩や交流・イベントなどの拠点となるようなデザイン性の優れた広場を設ける。(芝生広場、ウッドデッキの広場) (D2)

○散策について

- ・ノルディックウォーキングコースとして活用する。(B)

- ・樹木ガイドを定例化する。(B)
- ・樹木に実(柿、ザクロ、トチノキ、ムクロジ等)がなったりしており、樹木観察が楽しめるようにする。(C1)

- ・グリーンウォークラリーができるよう、樹名板があると良い。(全ての樹木・樹種・花の名前。樹名板の字を大きく分かりやすい表示とする。)(C1) (C3) (D2) (E)

⑪ブロックごとに特徴のある通り

○全体の統一感について

- ・各街区がバラバラで統一感が

ないため(芝生・歩道のデザインに統一感がない。)、全体をトータルで考えた方が良い。(C1) (E)

- ・特定の場所だけでなく、平和大通り全てのエリアを統一感のあるものにする。(A1) (D1)

- ・専門の設計家が通り全体のコンセプトやデザインをすると良い。(D2)

- ・現代風のデザインにすれば良い。(E)

- ・全体では、緑化をテーマとした一貫性のあるものにすれば観光動線になる。(C2)

○各ブロックの考え方について

- ・ブロックごとにテーマ分けすると良い。(C1) (D2)

- ・ブロックごとに一定のコンセプト(平和・歴史・芝生・カフェ)で展開すると良い。(C2)

- ・それぞれのブロックにふさわしい場をつくる。(座る・食べる・語る・眺める)(C1)

- ・ブロックの特徴を生かし、にぎわい・くつろぎが交互になるようにする。(C1)

- ・緑の多いところと明るくのんびりできるところなどの住み分けが必要である。(A1)

- ・樹木を大切にするエリアと人が楽しめるエリアを分ける。(再掲)(C1)

(ブロックごとの具体的なテーマ)

- ・流川の出口に位置するため、にぎわいのエリアにしても良い。(A2)

- ・文化・芸術エリアがふさわしい。(A2)

- ・東側はいのり、西側はにぎわいで良い。(C1)

- ・NHK前にはにぎわい、愛宕池周辺は、いのりとくつろぎのエリアとする。(C1)

⑫都心回遊の拠点となる通り

- ・ピーすくるのサイクルポートや電動キックボード置き場を設置する。(C2) (F)

- ・サイクルポートが一つしかなく、歩いて比治山公園へ行くことは難しいため、自転車で移動できるよう、サイクルポートを増やす。(A1)

- ・外国人観光客をターゲットとして、自転車で平和記念公園から被服支廠、御幸橋、広電、日赤のコースを設定する。(F)

- ・修学旅行生が自分たちの県の木を見て楽しむなど、被爆者の森から比治山公園への周遊の仕掛けがあると良い。(A1)

その他

- ・バナーをもっと多くする。(C1)

- ・沿道のホテルと連携した取組が行えると良い。(C3)